

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	ドクタークラーク概論 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	四宮 祥良	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
外来、病棟、医師事務などの様々な部署で対応できるクラーク業務を学ぶ						
《成績評価の方法と基準》						
学期末テスト、課題提出、授業態度						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
多種類の書籍によるコピー						
《授業外における学習方法》						
復習を行うこと。課題を実施しておくこと						
《履修に当たっての留意点》						
患者をはじめ、医師、看護師、コメディカルとの連携を迅速に対応することが一番大切です。コミュニケーション能力だけでなく医学知識を高めてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	患者の気持ちが理解できる。	上記と同じ	復習をしてください	
		各コマにおける授業予定	患者の気持ちを考えてみる。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	クラーク業務が理解できる。	上記と同様	復習をしてください	
		各コマにおける授業予定	各種クラーク業務の役割や仕事について			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	診察補助が理解できる。	上記と同様	復習をしてください	
		各コマにおける授業予定	聴診器をつけてみる。血圧測定を行う			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	診察介助が理解できる。	上記と同様	復習をしてください	
		各コマにおける授業予定	車いすの使用方法を学ぶ			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	各部門が理解できる。	上記と同様	復習をしてください	
		各コマにおける授業予定	病院内の各部門の仕事について学ぶ			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	各部門が理解できる。	上記と同様	復習をしてください
		各コマにおける授業予定	病院内の各部門の仕事について学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	各部門が理解できる。	上記と同様	復習をしてください
		各コマにおける授業予定	病院内の各部門の仕事について学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	処置とレセプト請求の結びつきが理解できる。	上記と同様	復習をしてください
		各コマにおける授業予定	実際の処置方法や材料と点数を結びつける		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	処置とレセプト請求の結びつきが理解できる。	上記と同様	復習をしてください
		各コマにおける授業予定	実際の処置方法や材料と点数を結びつける		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	災害時の対策が理解できる。	上記と同様	復習をしてください
		各コマにおける授業予定	災害時の役割について理解する		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	処置とレセプト請求の結びつきが理解できる。①	上記と同様	復習をしてください
		各コマにおける授業予定	実際の処置方法や材料と点数を結びつける		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	処置とレセプト請求の結びつきが理解できる。②	上記と同様	復習をしてください
		各コマにおける授業予定	実際の処置方法や材料と点数を結びつける		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	レクリエーションを考案し、実践する①	上記と同様	復習をしてください
		各コマにおける授業予定	各季節にあったレクリエーションを考案し、評価する		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	レクリエーションを考案し、実践する②	上記と同様	復習をしてください
		各コマにおける授業予定	各季節にあったレクリエーションを考案し、評価する		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	総復習を行い、様々なパターンが理解できる。	上記と同様	復習をしてください
		各コマにおける授業予定	総復習を行い、様々なパターンを理解してできるようになる		